

※文字の大きさは MSゴシック /12ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、適宜文章中に挿入してください。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

**エントリー名：八幡中学校特別活動プロジェクトチーム**  
**学校名：近江八幡市立八幡中学校**  
**活動名：キャリアシートで生徒が動く！**  
 ～特活が生むつながりで生徒主体の学校づくり～

**解決すべき課題：** ★授業改善には成果が見られるが、生徒が主体的に活動する場が少ない。

1. 目標が乱立し、生徒はどれを意識しているかわからない。
2. 学級目標や個人目標が立てばなしで教室の飾りようになってしまっている。
3. 学期末や行事後の振り返りが、書くことが目的で生徒のためになっていない。
4. キャリアパスポートにやらされ感があり、生徒の自己実現につながっていない。

**目標：** 1. 生徒が学校経営に参画することで、学校生活を自分事として捉え、主体的に活動する場面を実現。  
 2. 生徒が自らの目標に対し PDCA サイクルを回すことで、自分たちで自分たちの学校生活をより良くしようとする主体的な態度を育成。

**方針：** 生徒とともにつくる学年目標を軸に！  
 → 教員が一方向的に決めていた学年目標を生徒とともに決定！  
 → 生徒の声を取り入れることで学年目標を自分事に！  
 → 教育目標や前年度の学年目標を基にすることで系統性を！  
 キャリアシート導入による PDCA サイクルの実現！  
 → パラバラだった学期末や行事の振り返りシートを統一！  
 → 生徒も教員も見通しをもって一貫性のある振り返りを！  
 → ポートフォリオにすることで自分のキャリアをメタ認知！

**活動内容：** 1. 前年度に生徒と教員が一緒になって学年全生徒の意見を基に学年目標を決定！  
 2. キャリアシート（学期ごと、行事ごとの 2 種類）を核に、特別活動を活性化！

**事前** 教育目標と前年度に生徒と一緒に作った学年目標を基に学級目標を決定！  
 学級目標が飾りにならないように具体的な取組の『柱』を設定！  
 学級目標や『柱』を基に個人目標を設定！個人目標は数値と記述の両面で

**事後** 柱の達成度を班、全体で話し合い、次学期重点を決定！  
 仲間からのメッセージがメタ認知を促進！個人の振り返りが充実！  
 個人目標について数値で自己評価！文章で学期の振り返り！次学期の目標につなげる！

**図 1 活動のイメージ図**

自らを喜び、家族や仲間、地域とつながり、胸やかに未来を生き抜く生徒の育成

学年目標  
 学級目標  
 個人目標  
 学級貢献  
 自分伸長

例えばー  
 ・学級で、学級目標を達成し、学級改善アクションを生む。

例えばー  
 ・自己評価シート、達成度の確認、振り返り、活動後、班長や副班長と話し合い。

アセス、キャリアシートを使って実施

ア 学級目標の達成度について振り返り、課題を抽出し、学級全体で協議。ウ 班長や、メンバーの行動力について相互評価。エ 上記を基に、学期の振り返りシート。

※ 生徒は年間 3 枚、3 年間で 9 枚のキャリアシートを作成

**図 2 生徒が書いたキャリアシート**

**取組の過程：** 生徒 ⇒ 自分事の目標に対し、キャリアシートで PDCA を回す！  
 教員 ⇒ 特別活動プロジェクトチームを中心に生徒に伴走！

**特活プロジェクトチーム発足**（時間割にビルトイン、活動に実行力を）  
 → これまでの実践を洗い出し、試行錯誤を経て、キャリアシートを開発！  
 → 職員会議で合意形成！年間の全ての振り返りを全教員に提案！  
 → キャリアシートが機能するように実践しながら都度の修正、教員の共通実践への働きかけ！  
 → キャリアシート上の生徒の「やりたい」を使って学級間・学年間をつなげるしかけづくり！  
 → 小さな PDCA を何度も回し、生徒の主体性を引き出す方策を生み出し続ける！

**学級活動**      **学校行事**      **生徒会活動**

生徒と教員が共につくった学年目標から学級活動をスタート！PDCA を回す！

学年集会で生徒が学年目標を発表！  
 活発な話し合いによる学級目標と柱の設定！  
 継続的な学級目標の達成度の確認！  
 学年集会で学級の成果と次学期重点を発表

**行事①文化祭を通して『柱』の達成度を高める！**  
 学級目標と行事目標をつなげる！  
 学級内のつながり、の醸成！  
 他者との協働カUP  
 生徒会の新たな取組  
 八中の日、各種キャンペーン、八中サミット

**行事②体育大会で 2 年振りの縦割り団活動！3 年生と生徒会が中心になって学校を動かす！**  
 学級目標と団のつながりをつなげる！  
 団のつながり、醸成！  
 合意形成能力、社会参画力、UP  
 八中史上初の生徒会種目の企画・運営

**キャリアパスポート**  
 各種キャリアシートがポートフォリオになり、自己実現を促進！  
**行事③合唱での異学年交流**  
 体育大会の「あこつな（あこがれとつながり）」が学年を超えた自主的な交流を生む！  
**地域との協働**  
 ゆるキャラ『でっくん』着ぐるみ製作！  
 地域のつながり

**活動の成果：** ★キャリアシートが起爆剤となって、生徒主体の学校づくりが実現！

1. キャリアシート活用による生徒の非認知能力の育成！  
 → 学年・学級目標決めを通して、生徒の参画意識 UP！目標の「つながり」を意識！  
 → 継続したキャリアシート記入によって、生徒に PDCA サイクルが定着！  
 → 話し合い活動が活発に！全国学調の該当数値が 65% → 85% に上昇！
2. 生徒の主体性が高まることによって学校が活性化！  
 → 行事が学年を超えた「あこがれ」と「つながり」を醸成し、学校に躍動感！  
 → 生徒会の主体性が UP！生徒会の新たな取組が地域との「つながり」を生む！
3. 生徒の主体的な姿が教員の働きがいにつながる！  
 → 年間のキャリアシートがあることで、教員は指導に見通しを！共通実践で安心感！  
 → キャリアシートがそのままキャリアパスポートに！教員の業務軽減！